

【事業者】放課後等デイサービス自己評価票
2020年2月回収 2020年3月公開

こどもプラス川越新河岸教室

回収7件

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	
	② 職員の配置数は適切であるか	3	3	1	子どもの重度さによって不足している場合もあります。子どもの人数や特性に合わせて、柔軟に職員の人数を調整しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	4	玄関までに階段の段差があり、小さな子は歩くのが難しいですが、職員がそばについて対応しています。
業務 改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	4	0	職員間で共有しているノートを利用し、全ての職員が業務改善に参画している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	年一回、アンケートを実施し、業務改善に取り組んでいます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	ホームページにて公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	2	外部評価は実施していません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	4	0	研修の機会が少ないため、機会を増やしていきたいです。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	定期的な面談をおこなっています。希望があれば、都度面談や電話相談をおこなっています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	標準化アセスメントツールを利用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	2	複数の職員が活動プログラムの立案、改善等に参加しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	運動だけでなく、創作活動や外出などバリエーション豊かな活動ができるように心がけています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	1	休日の場合、外出をスケジュールに組み込んでいます。創作等、普段できないことに取り組むようにしています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	個別活動は基本的にはおこなっていません。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	1	掲示板や、職員間で共有しているノート等を利用し、業務前に情報共有をおこなっています。
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	2	常勤の職員は支援終了後、児発管を中心に気づいた点を共有しています。勤務時間の関係等で打ち合わせに参加できない職員も、各自が記録した支援記録やノートを利用し、情報共有ができるような仕組みになっています。	
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	日々の子どもの様子について、必ず記録をとり、支援に役立てています。	
⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	定期的にモニタリングをおこない、計画の見直しをしています。	
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	3	0	ガイドラインに即した活動を心掛けています。	
⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	会議にはかならず児発管が出席しています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	保護者を通して情報提供があった場合は、共有しています。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	対象児童なし。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	支援センターに通って放デイに移行した子に関しては児童発達のときの情報の共有をしている。場合によっては情報共有ができていないこともあり、より連携を取るよう努める
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	2	対象児童なし。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	0	担当者会議等の機会に、支援の内容を確認したり、活動時の見学をさせてもらっている。
	㉕	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	2	公園などで、交流する機会がある。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	1	2	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	連絡帳や電話等で日頃からコミュニケーションを取ることを意識している。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2	
保護者への説明	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	利用者が施設を安心して利用できるように、見学者、契約書等に丁寧な説明を心掛けています。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	定期的に面談を実施しているほか、希望者には都度相談をおこなっています。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	4	父母の会はありません。希望者が多ければ実施を検討します。
非常時等の対応	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	迅速な対応を心掛けています。電話や連絡帳等でコミュニケーションをとっています。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	2	ホームページを定期的に更新していきます。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2	0	
	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	4	
非常時等の対応	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	毎年、最低2回は防災訓練をおこなっています。訓練の開催日程の関係で、訓練に参加できない場合もあります。
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	毎年、最低2回は防災訓練をおこなっています。訓練の開催日程の関係で、訓練に参加できない場合もあります。
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3	1	全員が研修に参加できているわけではないので、計画的に研修の機会を設ける必要がある。
	㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	3	1	児童発達支援事業ガイドラインに基づき、決定しています。しかし、保護者への同意書をとっているわけではないため、保護者へ説明し了承を得る必要があります。

⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	業務前に、職員間の共有ノートで確認しています。
⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	発行はしているが、必ずしも共有ができているとは言えないため、改善が必要